



田代町企画管財課



人口の動き

平成2年2月1日

住民基本台帳		増		減		前月 対比
		出生	転入	死亡	転出	
男	1,885	2	3	4	4	△3
女	2,100	0	5	3	8	△6
計	3,985	2	8	7	12	△9
世帯主	1,434					△4

田代町生涯学習

推進町民大会

(関連記事7ページ)

いる人もあり、すでに隣接町へ農地を求め茶業経営の面積拡大(一圃場当たりも大きい)と、摘採期間の延長を図っている農家もあります。

そんな中で、五十歳以下の茶業就農者は三十二名と少なく農家の高齢化とともに、労働力が減少し、雇用も思いどおりにいかない現状にあり今後のことを考えると、平成三年度の県茶業振興大会の開催が茶業振興の方向を探る良い機会でもあるように思います。

県内外の茶産地では、茶の有利性が再度見直され、茶業経営に対する意識や取り組みが変わり茶産地として飛躍的に茶の生産を伸ばしてきております。

二月八日に開催された町茶振興会総会において町、農協、普及所、茶業関係機関等と一丸となって、平成三年度県茶業振興大会を成功させ、田代町の茶業振興を図ることが決議されました。

県茶業振興大会と並行して行われる県茶品評会への出品については、銘茶生産同好会の会員二十五名を中心に毎月現地検討会等の研修会を開催し、上位入賞をめざして茶園づくりに努力しており大いに

期待されているところです。

県茶業振興大会には、毎回県内外から多くの方々が参加されます。大会を盛り上げるためにも、町民の皆様の絶大なご協力が必要になるうかと思っております。よろしくお願いいたします。

お知らせ

学生も国民年金の強制適用
被保険者となります

今まで任意加入となっていた屋間部の学生につきましても、平成三年四月一日より強制適用被保険者となります。これは、老齢基礎年金は二十歳から六十歳までの四十年間の全期間を納入したときに、はじめて満額の年金が受けられるようになっていきますので、学生の期間が任意加入であれば、その間に被保険者となっていない人はその期間分だけ減額された年金を受けなければならなくなるためです。

また、これまで学生のおきに不慮の事故等により障害者になっても、障害基礎年金は受けられないという状況になっていましたので、これを

なくすためにも学生の強制適用は必要だということになったのです。

国民年金保険料の引上げ

国民年金の保険料は、給付に要する費用の予想額、予定運用収入及び国庫負担の額に照らし、将来にわたって財政の均衡を保つことができるよう、少なくとも五年ごとに再計算を行い、所要の調整を行うことが法律上規定されています。国民年金の保険料は、年金額の改善、年金受給者増等の要因により、引上げは避けられませんが、急激な負担増とならないよう毎年度少しずつ引き上げることとされています。

具体的には平成二年四月から月額八四〇〇円とし、以降平成六年度まで毎年一度四〇〇円ずつ引上げることとされ、平成七年四月以降の保険料は、次回の財政再計算をふまえて別に法律で定めることとされています。

**医療費支払いのために
高額医療費貸付制度を
利用しましょう!!**

なお、平成三年度から平成六年度までの保険料については、それぞれ前年の四月に物価スライドによる年金額の改定が行われた場合には、当該スライド率を乗じた額となります。

緑の羽根募金

県では、県民の緑化思想の高揚と緑化実践活動を推進するため、「みどりの日」を含めて二月二十日から四月三十日までを、「緑の強調月間」として定め、緑の羽根募金運動を行っています。

ご協力いただいた募金は、

- ①市町村民の森の緑化
- ②公園、公民館及び学校、福祉施設の緑化
- ③みどりの少年団

など緑化愛護団体の育成などの緑化事業に使われます。

健康で住みよいみどり豊かな郷土をつくるため、県民運動として進められている緑の羽根募金にご協力くださるよう

うお願いいたします。

▽募金窓口

県緑化推進委員会
鹿児島市山下町九一十五
〇九九二二四一四二六

▽問い合わせ先

田代町役場経済課
〇九九四二二五二一

**平成二年度
技能検定試験について**

鹿児島県職業能力開発協会では、平成二年度前期技能検定試験を平成二年六月十五日(金)から九月十日(月)までの間実施します。

受付期間は、平成二年四月二日(月)から四月十八日(水)までです。

▽問い合わせ先

鹿児島県職業能力開発協会
鹿児島市住吉町五十一
TEL 〇九九二二四二二四〇
FAX 〇九九二二四八〇二〇

県住吉ビル

田代町畜産振興大会 第十九回大会開催



去る一月三十一日、田代町開発センターにおいて第十九回田代町畜産振興大会が開催され、関係者およそ三百名が参加する中盛大に開催されました。

大会は、田代町畜産の飼養戸数と価格の推移、平成元年子牛せりの成績、畜産の位置づけ等の発表と畜産振興計画について協議、検討が行われた後、りっぱな牛づくりをむらづくり五地区で対抗し優秀な地区を表彰するため松田進氏より優勝旗が寄附され、今年には鹿地区が栄誉を勝ち取りました。優勝旗の贈呈後表彰式、体験発表では鶴岡部落の舞原幸一さんが、「務め人的



昼食後、曾於郡大隅町の福留辰男先生により「私の肉用牛経営」と題して、低コストでの肉用牛の飼養農家の皆さんが今後の肉用牛経営の中で考えなければならぬ問題点について有意義な講演が行われました。ひき続き鹿屋農林事務所長、舞原議長の方々のあいさつがあり、スローガン採択を行い閉会しました。尚、表彰された方々は次のとおりです。(敬称略)

特別表彰

△功労賞▽

- ◎ 平石 常蔵
- ◎ 宮園 清吉

△人工受精師会表彰▽

- ◎ 水流 五三



「田代町むらおこし実行委員会」では、二月十五日から二月十八日までの四日間鹿児島三越において、「田代町特産品及び田代町のイメージを広く町外の方々にPRする」という目的で田代町物産展を開催いたしました。

今回は、田代町産イチゴをはじめ、花瀬漬、チマキ、コ

ンニャク、お茶、センペイ等十二品目を出展しました。特にイチゴは目玉商品とあって四日で約二千八百パックが完売され、他の出展物についても好評が得られ四日間の売上は百万円でした。

**鹿児島県
林業振興大会**

―木場忠さん最優秀賞受賞―



二月九日、県文化センターにおいて平成元年度鹿児島県林業振興大会が開催されました。

林業技術協議会が行われ、本町の木場忠さんが広葉樹林の部で最優秀賞を受賞、集落除間伐コンクールの部で瀬戸口部落が優秀賞を受賞されました。

今後管理をなお一層徹底され、市場動向や生産に努力され、所得の向上を図られるよう望みます。

**平成二年度
鹿児島県
茶業振興大会を
田代町で開催**

田代町では、町制三十周年に合わせ、平成三年十一月に県茶業振興大会の開催を計画しております。

現在の田代町の茶業は、栽培面積百三十一畝で九十九戸の生産農家によって茶の生産がなされており、平成元年度には共販額四億七千万円を達成しました。

田代のお茶は、地理的、気象的条件から味と香りのすぐれたお茶ができることが認識されており、県茶市場においてもかなり高い評価を得て、田代町の基幹作物として町内外から大いに期待されています。

町としては、町単農地造成や茶新植補助等により茶面積拡大を計画している農家の経営負担の軽減処置を実施しております。圃場条件しだいでは規模拡大もしたいと考えて





教育だより
大原中学校
二月八日(金)、創意の時間を利用して「郷土学習」が行われました。講師に役場経済課の若松秋男課長を招いて、田代町の産業や、田代町の未来についての講演がありました。
売上高の田代一は、なんとブローラーの五二%、ついで子牛、肉牛、豚で二一、二%、畜産の位置づけが一番で、町では三五億円が当座の目標だそうです。
田代のお茶や米などが全国で一番おいしいのは、中山間地が適しているからだそうです。若松課長さんありがとうございました。

中学校に入学して早一年が過ぎようとしている一年生の声を聞いてみました。
有里 美和
一年は早いですね。四月に入学し、あれこれやっているうちに、一年が終わるのですね。あこがれでもあった中学生。実際自分がなったときの喜びと感動は今でも一つの思い出として胸に焼き付いています。
岩切 哲二
僕は、もっと海で遊んだり魚を釣ったり、花火なんかで遊びたいでした。僕の一番好きな休みは春休みです。一年のときは、あまり頑張らなかつたので、二年になったらもっと頑張っていきたいと思っています。
川畑 龍也
四月の入学式が思い出に残っている。小学一年の入学式と同じようにどきどきしながら車で中学校の正面玄関にきた。着いたらもうみんな来ていて先輩方にネームを付けてもらっていた。……
入学式も終わり教室へ行くときれいに机が並べられていた。これから楽しくしていけるような気がしてきた。勇気もわいてきたような気持ちになった。楽しい一年だった。

入学式の翌日、朝七時半から校庭でのトレーニングが待っていた待たや引きとインターバル五回だった待汗びっしょりになっていた。
竹 要人
一限目は校内を案内された。見たこともない教室があった。初めての授業があった。緊張をしながらの授業だった。五十分間だったので長く感じた。
はじめての中間テストは緊張した。先生は「初めての試験だったので、別に気にしないで次のテストを頑張ろう」と励ましてくれた。
宮田 浩二
ちょっとめずらしい感じがを飼った。このうさぎの色は黒と白で別名バンダうさぎと言われる。オーストラリアにいるうさぎだ。
宮原 洋平
入学したばかりの時にはそれはもう不安でいっぱいだった。来年一年間は前よりも一生懸命頑張りたい。
柳田 進一
文化祭で一番の心配は劇のことだった。セリフは一応覚えなければ本番で間違わないかと不安だった。舞台上立つと足がふるえていた。

田代中学校の生徒会を中心に二年生全員が、平成元年十二月二十三日(土)冬休みに入った日に、恒例の南松園の慰問をしました。
慰問した人は、二年生男子十三名、女子十五名、計二十八名と顧問の先生で、お年寄りの肩をたたいたり、もんだりしました。
また、全員で合唱や、ピアノの演奏をしたり、さらに、独唱や、「島育ち」の踊りなどをして、老齢の方々と触れ合いができて、大へん喜んでもらえました。
こうして、中学生と南松園の方々との温かい心の交流ができました。

立志式
田代中学校
去る二月三日、本年度の立志式が体育館で挙行されました。
立志式は、四校時全校生徒と職員全員が集合して、学校長、一年生代表、三年生代表の激励のことばの後、二年生



決意発表



合唱

花瀬公園まつり開催

日時…平成二年四月一日(日)
場所…田代町花瀬公園
(雨天の場合は町開発センター)



田代町恒例の花瀬公園まつりがちがづいてまいりました。今年は、テレビの司会、ものまね等でおなじみの松居直美ショー等多彩な催しが盛りだくさん計画されています。陽春の一日を桜の咲きほこる花瀬公園でお楽しみください。

電話お願い手帳プレゼント
日本電信電話株式会社では三月三日「耳の日」から三月末日まで、全国で「電話お願い手帳」普及キャンペーンを行っています。
これは、お客様から「聴力障害者の外出先での緊急の連絡方法を考えてほしい」との要望が多かったことから当社で検討した結果、耳や言葉の不自由な方々の戸外での連絡手段として、自分に変わり、他の人に電話かけていただくための「電話お願い手帳」が考案され、市町村や福祉団体等を通じて贈呈してきたところ、好評であったことから今回も実施することとなりました。
NTTでは耳や言葉の不自由な方々に電気通信をもっと便利にご利用いただき、コミュニケーションの輪を広げ、明るい社会生活を送っていただくため、三月三日の「耳の日」を中心に毎年継続的にこの運動を実施していくこととしています。

三月の日程在宅医
三月四日 城西胃腸科外科 笠毛 博
〇九九四二四二九七七
三月十一日 郡診療所 桑野 哲実
〇九九四二〇一八五八
三月十八日 浜畑医院 浜畑 俊仁
〇九九四二〇二二三〇
三月二十一日 長浜医院 長浜 俊一
〇九九四二〇一三七
三月二十五日 津崎医院 津崎 邦英
〇九九四二二二五三
電話の移転手続きはお早目に
三月、四月は転勤、転居が一番多い月です。手続きが遅れますとご希望の日に工事ができない場合がありますので、引越の日が決まりましたらお早目に電話局で移転手続きをお願いいたします。なお、移転手続きは電話でのお申し込みも受けられますので、「一一六番」へお電話下さい。

第140回 高山木材共販相場表

TEL 0994-65-5234 平成2年2月15日市

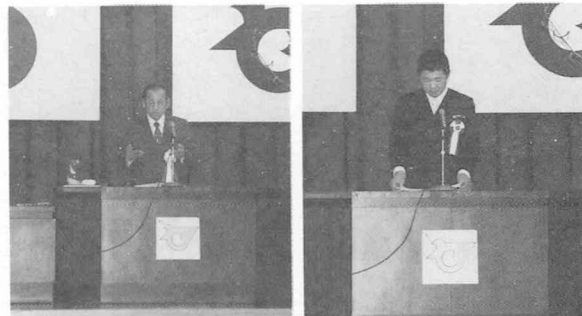
長 級	径 級	ス				
--------	-----	---	--	--	--	--



園児の活動発表

- 作文の部
△小学生の部▽
最優秀 原沢 政徳 (田代六年)
優秀 中 聡子 (〃)
入選 上原 美宝 (田代五年)
竹 みどり (大原三年)
佳作 折小野としや (田代二年)
瀬戸 恭平 (〃)
落司 佳代 (田代三年)
平原 梨恵 (〃)
鍋 光博 (田代四年)

「私が考える未来の田代町」
作文・絵画入選者



小牧三郎先生の講演

生きがいのある人生、ふれあい学び合う地域づくりを目指して

―平成元年度 田代町生涯学習推進町民大会開催―

二月十日(土)、これからの生涯学習社会に対応すべく、今までの社会教育大会の名称を改めた生涯学習推進町民大会が、開発センターにおいて開催されました。

約二百名の方が参加し、「生きがいのある人生、ふれあい学び合う地域づくり」について考えました。スライドによる「社会教育のこの一年」・表彰式が行われた後、田代町「少年の船」や「未来の田代町」などの活動発表がありました。

その後、郡山町立南方小学校長・小牧三郎先生の講演、田代幼稚園の踊りがあり、盛会に終了しました。

- △中学生の部▽
最優秀 福留 百代 (田代二年)
優秀 坂口 操 (大原三年)
入選 時吉 一彦 (田代一年)
佳作 柳田 和代 (田代二年)
柳 由加里 (〃)
田淵 美穂子 (〃)
川辺 直美 (大原三年)
東郷 妙子 (〃)
△高校の部▽
最優秀 瀬口 美穂子 (鹿屋中央一年)
優秀 宮園 りか (南大隅二年)
△小学生の部▽
最優秀 上吹越 直樹 (田代二年)
優秀 上東 千利志 (〃)
入選 浪瀬 慶視 (〃)
南 正樹 (〃)
宮園 みゆき (田代二年)
樋渡 俊作 (〃)
瀬戸 恭平 (〃)
袖山 仁志 (田代四年)
△中学生の部▽
最優秀 山下 恵美 (田代一年)
優秀 舞原 貴恵 (田代二年)
入選 安楽 さとみ (田代二年)
小路 武志 (田代二年)
姫ヶ迫 百香 (田代一年)
平石 誠 (田代二年)
川前 友和 (〃)
福留 百代 (〃)
馬庭 貴 (〃)

町奨学生募集

の修学期間中貸与する。

平成2年度田代町奨学生募集要項が次のように決まりました。希望される方は教育委員会まで申し出て下さい。

1 主旨

この奨学制度は学業及び人物がすぐれているにもかかわらず、経済的理由によって修学が困難な学生に対して学資金の貸与を行い、もって本町教育の発展をはかるものである。

2 奨学資金の種類・貸与月額

高等学校(各種学校) 6,000円
自宅奨学生 7,000円
自宅外 7,000円
大学奨学生 12,000円
金額については、改正予定金額については、改正予定

3 応募の資格

田代町に住所を有する者の子弟で、平成2年4月に大学及び高等学校に入学しようとする者で、次の(1)(2)の要件を備えている者

(1) 勉強に努力し品行が方正であること

(2) 学資の支弁が困難と認められること

4 貸与及び返還

(1) 貸与の期間
大学校、高等学校の正規

学習内容は次のとおりでした。

- 六月 町長の話
- 七月 交通安全教室
- 八月 食生活と健康
- 九月 映画
- 十月 健康体操
- 十一月 歌唱(童謡)
- 十二月 小学生との交流
- 一月 中学校長の話

八月の講座では食生活改善推進員の方の、おいしい料理に舌つづみ。開発センターでは健康体操、汗いっぱいに体を動かし、二十歳は若返ったと大喜び。



ナイフはこう使うんだヨ

今年も開講しますので、65歳以上の方、どしどし参加して下さい。

修了証書授与の様子



全員で記念撮影

うける原口良一さん

平成元年度高齢者学級の閉講式が二月十九日(月)(川原地区)二十一日(水)(麓地区)二十三日(金)(大原地区)に福祉センターで行われました。五月に開講し、毎月第三週の月曜日、水曜日、金曜日に学習しました。

高齢者学級、閉講式

第二十二回郡青協伝大会が去る二月四日(日)、内之浦(高山間の十二区間、三十二・四組のコースで争われました。



区間賞の表彰を



校職員全員の激励のことが掲載されています。

社会体育行事の紹介

平成二年三月中の社会体育行事を紹介いたします。

※三月十一日(日)
「ファミリリーグランド
ゴルフ」大会です。
会場は中央運動場で午前九時三〇分から。
チーム編成は一チーム五名でファミリーの部、一般の部、小中学生の部、いずれでも決行です。申込締切は三月九日まで。

※三月十八日(日)
「ふるさと完走歩大会」です。
コースは、一キロ、三キロ、五キロのコースです。
一般の方は直接又は小組合長さんを通じて申し込んで下さい。小中学生は学校でまとめて申し込んでいただきます。

いずれも、一人でも多くの方々が参加されて、楽しい一日をすごしていただきたいと思ひます。

近所となり、友達をさそいあって遊びのつもりで参加してください。

「喉頭ガンのほなし」

悪性の喉頭ガンは全ガンの中で一%を占めると言われていますので、そう多い方ではありませんが、頭頸部領域では最も多く発生します。喉頭ガンになりやすい年齢では、60歳代が最も多く、50歳代、70歳代と続きます。又喉頭ガンの特徴として、ほとんど男性であり、女性は一〇と少なく、かつ、タバコをすう女性に多くみられます。しかし、今後、女性の喫煙が増えていますので、この比率も変化してくるかも知れません。喉頭ガンの症状は、まず声のかす

れ（嘔声）又は声の変化が現れます。最初は「カゼ」だろうと思ひ、そのままにしていますが、なかなかおならない為、家族など周囲の人々より病院に行くようにすすめられてしづぶ受診されることがよくみうけられます。しかし、ガンの早期発見のためには、声がかすれたら、一ヶ月以内に耳鼻科を受診してもらいたいものです。又、食事や食物をのみこむ時、何かひっかかる感じがすることがあります。これは喉頭と食道の境界の部分にガン等の病気が存在する時に発現します。又つばを飲み込む時、何かひっかかる感じがすると耳鼻科を受診される人もいます。とにかく、喉頭異常感がありガンが心配と言う人は、耳鼻科を受診し、専門的に診察を受けて安心される方がよいでしょう。ガンは長く放置するほど、大きくなっています。早く診察を受ける程なおる確率は高くなる事は確実です。喉頭ガンはガンの中でも最も早期発見が可能で完全に治癒する癌です。声がかすれたら一刻も早く耳鼻咽喉科へ！

A simple line drawing of a bride and groom. The groom is on the left, wearing a suit and tie, holding a small object in his hand. The bride is on the right, wearing a wedding dress and veil, holding a bouquet of flowers. They are standing close together, facing forward.

長中小川釘宮山山
谷村園崎田園本元
セ一賢 千ハ愛須
一 ツ
キ夫郎清尋エ子直
様様様様様様様様



また、自動車の登録については、鹿児島陸運支局又は田代自動車検査登録事務所へお問い合わせください。

